

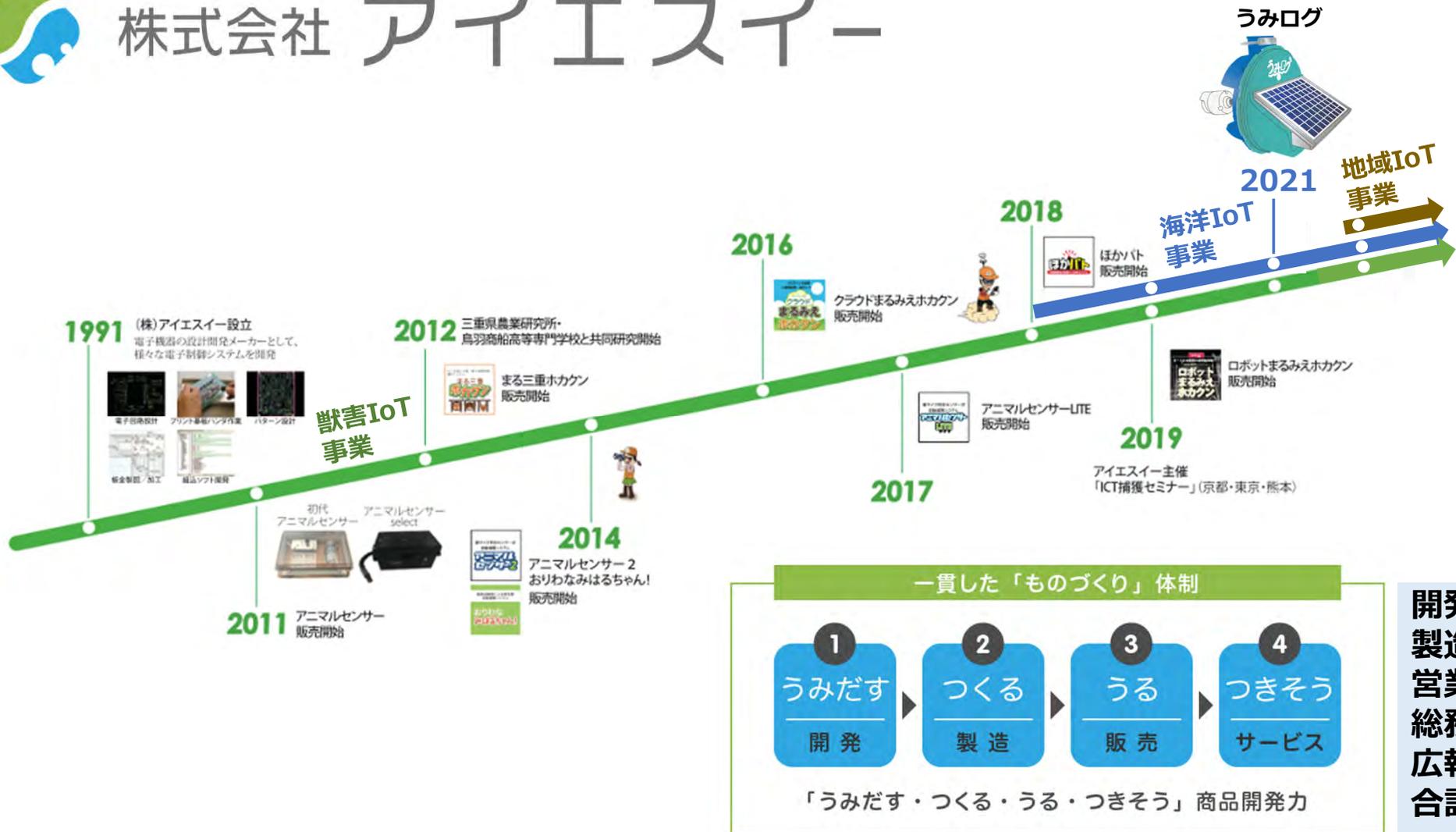
ICTを活用した鳥獣罾について

 株式会社 アイエスイー

2023.8.29



株式会社 アイエスイー



【農林水産省 研究事業】 農研機構

- 2014年～2015年 革新プロジェクト
- 2016年～2018年 地域戦略プロジェクト
- 2018年～2020年 気候変動プロジェクト
- 2019年～2021年 地域イノベーション



【共同研究開発機関】



自社実証（三重県度会町）

毎週2回の現地調査（餌付け・観察）で
イノシシ・シカの捕獲検証（年間捕獲数50頭程度）



全国ユーザーの声

まるみえホカクン
510 台

まるみえホカクン導入実績



囲いわな



サル用大型版

全国**510**ヶ所[※]以上で
稼働中!

※514ヶ所 2023年4月現在



アニマルセンサー

4,300 台



片開き箱わな



両開き箱わな

ほかパト **5,400** 台



ほかパト親機



ほかパト子機

全国**45**道府県[※]

親機 **300** 台以上

子機 **5,400** 台以上

稼働中!

※2023年4月現在

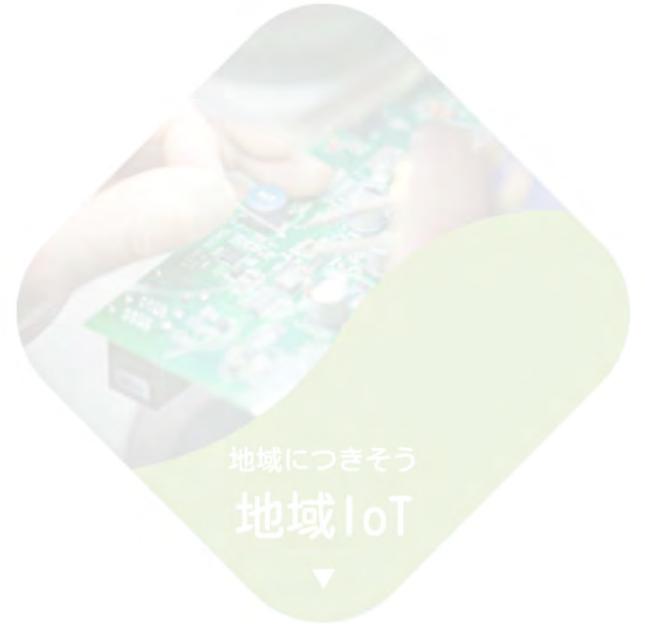


おりわな みはるちゃん!

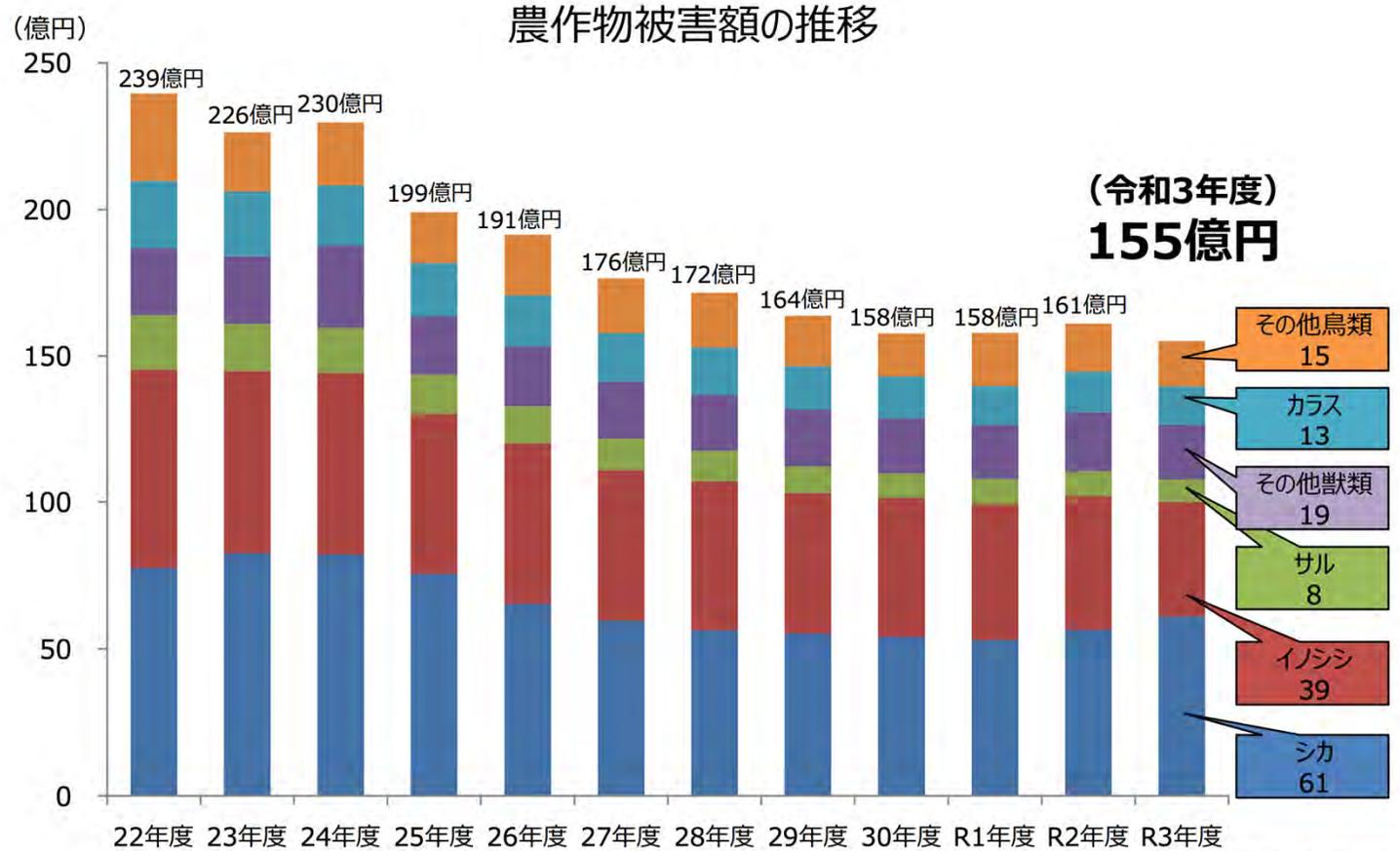
180 台







■ 農村・農業が持続しにくい課題 「鳥獣被害」



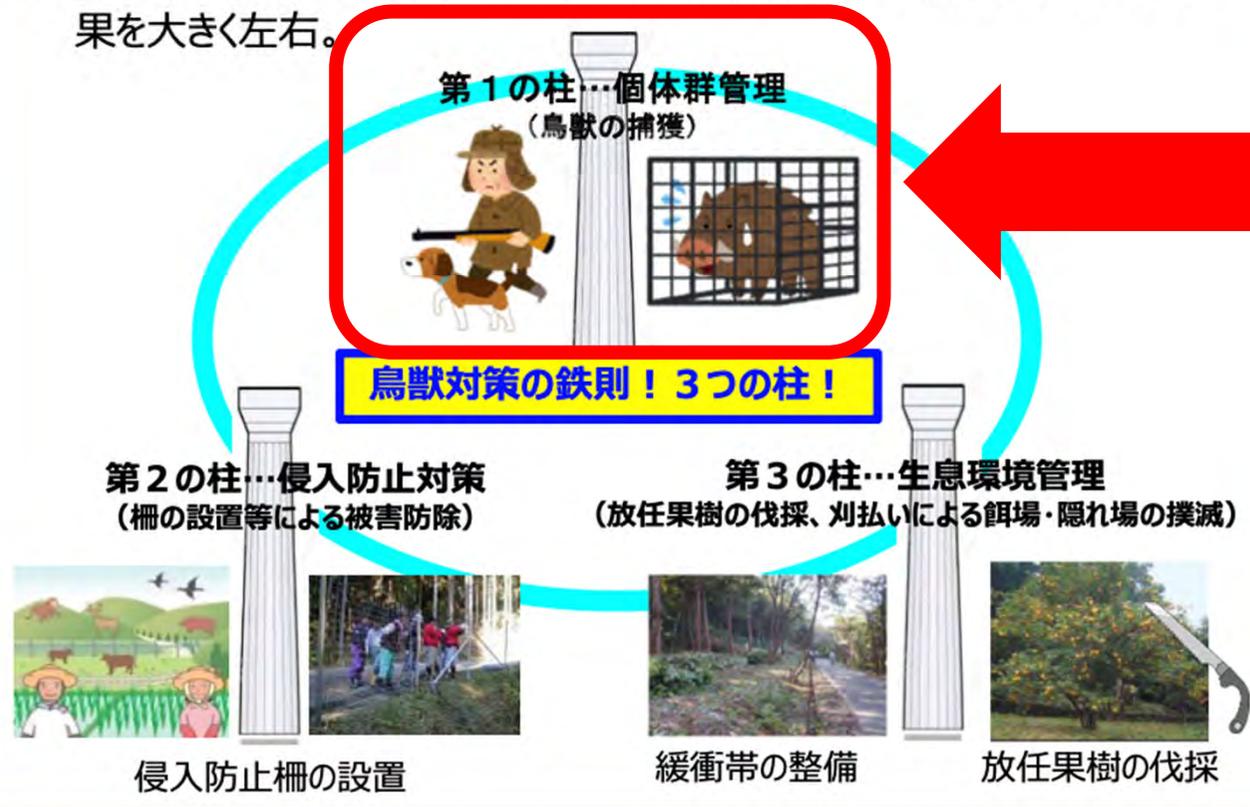
【出典】「全国の野生鳥獣による農作物被害状況について」(農林水産省)

農林水産省ホームページより

■ 鳥獣被害対策

鳥獣被害対策の3つの柱

- 鳥獣被害対策は、個体群管理、侵入防止対策、生息環境管理の3本柱が鉄則。
- この3つの活動を地域ぐるみで、いかに徹底してできるかが、対策の効果を大きく左右。



**ICT・IoT
を活用**

くくりわな



箱わな



大型檻



「わな猟」にて活用されている

ICTによる檻の遠隔監視操作・自動捕獲システム

ロボット まるみえ ホカクン

特許出願中



ロボットまるみえホカクンの主な機能

1 侵入センサー反応



獣が檻に侵入するとセンサーが反応し、スマートフォン・パソコンへ通知が届く

2 プッシュ通知・メール受信で檻の様子を確認



リンクをクリックするだけで、檻のライブ映像が表示される

3 ライブ映像で確認～捕獲



ライブ映像を見ながら「捕獲」ボタンを押して遠隔捕獲! 捕獲したらプッシュ通知・メールで通知が届き、止め刺し処理の効率も向上!

4 自動捕獲 新機能



夜中の監視は大変・・・という時!

「自動捕獲モード」で設定した時間に自動捕獲! 檻内外の獣の有無を確認し、自動で捕獲します!

5 録画チェック



録画面面から、獣の種類や頭数の記録がつけられ、獣の出没状況から餌付け状態が一目でわかる